

【専門医派遣1】

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎県立鳴滝高等学校定時制昼間部

実施日 令和5年7月11日(火)

場 所 鳴滝高校図書館棟4階 視聴覚教室

講 師 医療法人 湊レディースクリニック 淵 直樹 氏 (産婦人科医)

形 態 (講話)・職員研修 ・その他(リモートにて実施)

参加者	生徒	学校職員	保護者	その他
	(4) 学年			()
	(59) 人	(15) 人	(0) 人	() 人

テーマ【 性教育講話～いのちの現場から～ 】

- ① 産婦人科ってどんなところ(病院の紹介、産婦人科の仕事の紹介)
- ② いのちが生まれる現場で(家族や医療者に囲まれて出産する動画の視聴)
- ③ 女子と男子の身体の変化(2次性徴と月経、射精のしくみについて)
- ④ 性感染症とその予防(主な性感染症の紹介と予防、感染時の対処法について)
- ⑤ 子宮頸がんとHPVワクチン
(若い世代で発症するがんであり唯一ワクチンで予防できるがんであることの説明)
- ⑥ 多様な性(LGBTQ)
日本人の 8.9%と身近にいる存在であること。多様性を尊重する社会でありたい。

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

生徒よりHPVワクチンの副作用について質問があった。10年ほど前にワクチンの副作用について取りざたされて、一時ワクチン接種の推奨がやめられたが、ワクチンと体調不良の因果関係が認められておらず、現在は推奨されていること。100%安全なワクチンは存在せず、筋肉痛など副反応はあるが、コロナワクチンのように翌日熱が出たり腕が上がらない事はほとんどないこと。接種する前に医師から十分説明を聞いて判断したらよいことの助言が得られた。それを受けて、ワクチンを受けるか悩んでいたのが聞いて良かった。保護者と相談したいとの感想があった。

また、産婦人科は妊娠出産だけでなく、ワクチン接種や月経困難症、性感染症の治療やアフターピルの処方などにも対応していることを聞き、生徒は自分たちには関係ない病院という認識から困ったことがあれば相談していいのだという認識に変容したようだ。

男性のED治療薬が保健適応されているのに、アフターピルが保健適応されていなかったり、海外では薬局で売られているところもあるが日本ではまだ処方薬であることから、男女平等ではないのではないか、社会の有り方について考えを深めた生徒もいた。

【専門医派遣2】

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎市立桜馬場中学校

実施日 令和5年7月12日(水) 13:30 ~ 16:30 (3時間)

場 所 3年生各教室

講 師 医療法人 澁レディースクリニック 淵 直樹 氏 (産婦人科医)

形 態 (講話)・職員研修 ・その他()

参加者	生徒 (3) 学年 (116) 人	学校職員 (9) 人	保護者 (0) 人	その他 () ----- (0) 人
-----	-----------------------------	-----------------	----------------	--------------------------------

テーマ【 いのちの現場から 】

内容(具体的に)

- ・いのちの誕生
- ・二次性徴(月経と射精)
- ・妊娠、中絶、避妊に関するクイズ
- ・子宮頸がんワクチン
- ・月経痛
- ・多様な性のありかた

上記の内容を、スライドにて動画やクイズなどを盛り込みながら講話をいただいた。講話の最後には質疑応答の時間を設け、生徒の素朴な疑問についても丁寧に答えていただいた。zoom によるオンライン形式で実施した。

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

女子生徒に多い月経痛の緩和方法や気軽に産婦人科医に相談していいことなどの助言や生徒が抱いている性に関する質問に答えていただいた。また、自分の命を守るとともに周りの人も大切にすることを指導していただいた。命の誕生(出産シーン)の動画を視聴し、多くの生徒が、家族(特に母親)に感謝するとともに、親の偉大さを実感していた。さらに、「自分や友達を大切にし、安易な行動はしたくない」、「セックスも責任を取れる大人になってから」などの意識を抱いた生徒が増えた。

【専門医派遣3】

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎市立福田中学校

実施日 令和5年9月13日(水)

場 所 福田中学校 武道場

講 師 医療法人社団 レディースクリニックICHIRO 森 一朗 氏 (産婦人科医)

形 態 ・講話 ・職員研修 ・その他()

参加者	生徒 (2) 学年 (54) 人	学校職員 (7) 人	保護者 () 人	その他 () () 人
-----	----------------------------	-----------------	--------------	---------------------

テーマ【 産婦人科クリニックから 妊娠の成り立ち・性病・生理】

内容(具体的に)
事前アンケート「専門家の先生にお尋ねしたいこと」についての森先生からの回答。
森先生から、パワーポイントを使って妊娠の成り立ち(命の誕生)・性病・生理についての講話。
最後に、DVD「1億5千分の1 精子の険しい旅 受精までのみちのり」を視聴。

<当日の様子> *事業の様子等を必ず画像で添付してください。



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

感想文や言動から、自分たちが大切な存在であることに気付いた様子です。

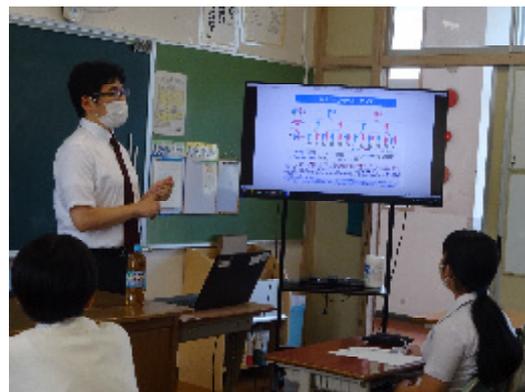
【専門医派遣4】

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎市立伊王島中学校

実施日	令和 5年 10月 5日(木)			
場 所	長崎市立伊王島中学校 3年1組教室			
講 師	医療法人恵仁会 いまむらウイミンズクリニック 今村 健仁 氏 (産婦人科医)			
形 態	講話 ・職員研修 ・その他()			
参加者	生徒 (1 ~ 3) 学年 (5) 人	学校職員 (8) 人	保護者 () 人	その他 () 人
	<p>テーマ【 思春期の性について 】</p> <p>内容(具体的に)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性・女性のからだの違いについて 月経についての悩みや男性器についての悩みを多い順に紹介。 ・性の多様性について(LGBTQ) ・妊娠出産について 実際に講師の先生が対応した10代での妊娠や性感染症の症例を紹介。問題点を挙げ、ならないようにするためにできることを紹介。 ・避妊、性感染症、子宮頸がん・HPV ワクチンについて 			

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

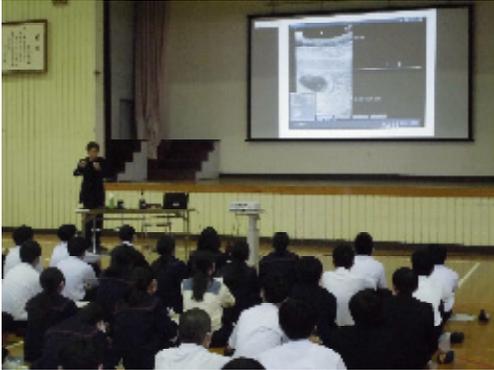
本校は女子生徒が多いため、思春期の女子に多い月経の悩みについて詳しく取り上げ、月経がきつと感じたら気軽に婦人科を受診して良いとの助言を受けた。また、性的接触などの性のトラブルの問題点を具体的に挙げ、もし起こった場合には、すぐに警察へ連絡する、病院へ行くといった生徒たちがとるべき行動を教えていただいた。

生徒たちの感想では、「HPV ワクチンを早めに打とうと思った。」「普段学校では学ばないような性に関する詳しいことを知ることができて、安心した。」という声があった。

【専門医派遣5】

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎市立西泊中学校

実施日	令和5年11月16日(木)			
場 所	長崎市立西泊中学校 体育館			
講 師	医療法人愛育会 花みずきレディースクリニック 濱崎 哲史 氏 (産婦人科医)			
形 態	・講話 () ・職員研修 ・その他()			
参加者	生徒 (3) 学年 (67) 人	学校職員 (5) 人	保護者 (0) 人	その他(県教育委員会2名、市教育委員会1名) 計(3) 人
テーマと 内 容	<p>テーマ【 性に関する正しい知識を学ぶ 】</p> <p>内容(具体的に)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女の体の仕組み ・妊娠の過程 ・胎内の赤ちゃんの様子 ・避妊について ・性感染症の理解と予防 ・子宮頸がんワクチン 			
<p>< 当日の様子 ></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>				
<p>< 講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等 ></p> <p>元来より学校では保健体育科で性に関する指導は行っているが、多様な情報社会において、性に関する情報もあふれており、より正しい知識を選択する力が求められる。</p> <p>また、家庭の形も多様化しており、家庭教育が行き届かない現状もある。</p> <p>このような状況のなかで、性に関する正しい知識を専門医から子どもたちに伝えることは、望まない妊娠を防ぎ、命を守ることにつながる。選ばれて生まれてきた奇跡の命を、どうか未来を担う子どもたちに大切にしてほしい。</p>				

【専門医派遣6】

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎市立茂木中学校

実施日	令和 5年 10月 26日(木)			
場 所	長崎市立茂木中学校体育館			
講 師	医療法人恵仁会 いまむらウイミズクリニック 今村 健仁 氏 (産婦人科医)			
形 態	(講話) ・職員研修 ・その他()			
参加者	生徒 (2、3) 学年 (43) 人	学校職員 (4)人	保護者 (0)人	その他 (0) (0)人
	<p>テーマ【 思春期のこころとからだ 】</p> <p>内容(具体的に)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思春期って何だろう ・性って何だろう ・二次性徴 ・多様な性(LGBTQについて) ・性感染症について ・子宮頸がんワクチンについて ・月経のしくみと生理痛について 			

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

産婦人科の仕事・周産期医療・婦人科腫瘍・女性医学など専門的なことから「思春期って何だろう」「性って何だろう」「二次性徴」「多様な性」に至るまで広範囲にわたってお話をされた。特に「症例について」自分自身が関わった事例を紹介され、生徒には知識をもつこと、相談することの大切さを強調された。一見、普通の生徒だが家庭環境や生育歴などの背景もあり、簡単に妊娠してしまったり、それに気づかなかったりした事案が多くあった。

生徒からは、「自分の体について知る良い機会だった」「性に対しての知識を理解して自分の体を守っていきたい」などの感想があった。

望まない妊娠や病気を防ぐ方法は知っておかなければならない、相談窓口があることも知っておく必要がある、産婦人科について少し敷居が低くなったようである。

【専門医派遣7】

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎県立諫早東高等学校

実施日	令和5年11月9日(木)			
場 所	県立諫早東高校 体育館			
講 師	立石産婦人科 小無田 明美 氏 (産婦人科医)			
形 態	・講話			
参加者	生徒 (全) 学年 (114) 人	学校職員 (15) 人	保護者 (0) 人	その他 () (0) 人
	<p>テーマ【いのちと心を守るために ~産婦人科医から伝えたいこと~】</p> <p>内容(具体的に)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○思春期に起こる悩み(体・心)・女子のからだの悩み・男子のからだの悩み・思春期に特徴的なメンタルの問題 ○生命の成り立ち・妊孕力の問題・大切な命 ○妊娠・中絶・性感染症・妊孕力 ○避妊・望まない妊娠を避けるために ○性の多様性・ジェンダー・LGBTQs+・指向と自認 ○子宮頸がんワクチンの有効性 ○スポーツを頑張る高校生へ 			

< 当日の様子 >



< 講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等 >

講師からは、思春期の誰もが抱えている悩みや、自分の誕生の奇跡、生命の大切さなど多方面から話があったが、わかりやすく生徒も真剣に聴いている様子だった。悩みや何かあった時に、どうすればいいか、自分自身も含めて、身体や心や命を守れるように知っていてほしい知識を産婦人科医の立場から多く話していただいた。

生徒の感想から、自分たちと同じ悩みをみんな持っていることに気づき、自分で考えて行動できるようにしたいとか、意志表示をすること、主体的に生きていこうという意欲を感じた。さらに、困ったときに相談したり、医療機関の受診や相談のハードルを下げることもできたように感じた。また、多様な性に対する理解や偏見が不当なことの意識付けができたと思う。

【専門医派遣8】

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎県立西陵高等学校

実施日 令和 5年 11月 30日(木)

場 所 長崎県立西陵高等学校 第一体育館

講 師 医療法人松角会 マムレディースクリニック 宮崎 正浩 氏 (産婦人科医)

形 態 **講話** ・職員研修 ・その他()

参加者	生徒 (3) 学年	学校職員	保護者	その他 ()
	(192) 人	(16) 人	(0) 人	() 人

テーマ【 思春期って何だろう？ 性って何だろう？ 】

内容(具体的に)
PowerPointをスクリーンに映しながら、思春期における女性、男性それぞれの体のしくみや変化、多様な性 LGBT、妊娠と出産、10代の妊娠と人工妊娠中絶、避妊、性感染症、子宮頸がんとHPV ワクチンについて、「性交の結果、何が起こりうる？」や「望まない妊娠を避けるために、あなたはどのようにする？」、「性感染症は何が問題？もしやというときどうする？」など問いかけながらの講話であった。

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

緊急避妊法についてと子宮頸がんを予防するためのワクチン接種は覚えておいてほしいとのこと。

生徒からの感想文に子宮頸がんワクチンについて多く書かれていた。ワクチンを接種していない生徒も多く、接種率UPにつながるのではないかと考えている。

【専門医派遣9】

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 県立希望が丘高等特別支援学校

実施日	令和 5年 10 月 20 日(金)			
場 所	本校体育館			
講 師	医療法人 安永産婦人科医院 宮下 昌子 氏 (産婦人科医)			
形 態	講話・職員研修・その他()			
参加者	生徒 (全) 学年 (79) 人	学校職員 (15)人	保護者 ()人	その他 () ()人

テーマ【どうする 性教育】

○性とはなにか
 ・どうして男女がいるのか ・有性生殖と無性生殖の違い

○赤ちゃんが産まれることの奇跡
 ・赤ちゃんが欲しいのにできないこともある。
 ・受精から妊娠、出産までについて ・お腹の中での胎児の様子について

○高校生のあなた達に伝えたいこと
 ・望まない妊娠をしないためにできること ・性感染症の主な症状
 ・子宮頸がん予防ワクチンの接種について ・生理のつらさを我慢しないでほしい
 ・性被害について 上記の内容と併せて、生徒からの質問に答えていただいた。

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容など>

- ・子どもが生まれてくる確率が少ないことが分かった。
 - ・出産まで何日かかるか分かった。 ・赤ちゃんを産む大変さが分かった。
 - ・性感染症について分かった。 ・命の尊さを知ることができた。
 - ・保健の授業で少し分かっていたが、今日の講話で難しかったところは、保健のときに確認したいと思った。
 - ・赤ちゃんを産みたくても産めない人や、流産する人がいることが分かった。
- 等の感想の記入が見られた。講話の内容の理解度に差は見られるが、どの生徒も講話内容についてきちんと考え、感じたことを感想として記入することができた。

【専門医派遣10】

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 諫早市立琴海中学校

実施日	令和 5 11月 2 日(木)			
場 所	諫早市立琴海中学校 パソコン室			
講 師	医療法人まごころ会 たらみエンゼルレディースクリニック 陣林 伯豪 氏 (産婦人科医)			
形 態	<input checked="" type="checkbox"/> 講話 ・職員研修 ・その他()			
参加者	生徒 (1) 学年 (17) 人	学校職員 (4) 人	保護者 () 人	その他 () 人
				() 人
テーマと 内 容	<p>テーマ【 性とどう向きあうか 】</p> <p>内容(具体的に)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントを使いながら、中学生にもわかりやすく講話をされた。 ・二次性徴、女子と男子の体の変化、性に対する不安など。 ・月経との上手なつきあい方、10代の妊婦と性感染症について。 ・望まない妊娠(緊急避妊法、性感染症の防ぎ方。) ・子宮頸がん予防のために、HPVワクチン接種と検診の推奨 			
<p>< 当日の様子 ></p> 				
<p>< 講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・性との向き合い方もお話をされたが、性被害のことも触れられた。 ・望まない妊娠をしないために、避妊法も説明された。 ・当日の朝、出産された方の胎盤とへその緒も持参され、生徒も実際に胎盤を触ったり、観察をすることができた。自分たちもこんなふうに、母親と繋がっていた状態から、生まれてきたことを実感し、尊さについて、深く学んだようだった。 				